

HR研修 講演①「女性としての人生」

高校1年生は8月下旬に3泊4日でHR研修を実施し、「自分の人生を考えよう～自分の核とは～」をテーマに、様々な活動に取り組みました。

その中で、今回は「女性としての人生」についてOGの柳川紗緒氏、元厚生労働大臣の小宮山洋子氏に語っていただきました。

柳川紗緒氏は本校卒業後、東京医科歯科大学の看護学部に進学、JICAの派遣でエルサルバドルに赴任し、母子手帳の普及や安全な出産に取り組みました。帰国した後、結婚、子供をもったことで、自身の人生を再構築した話などをしてくれました。

小宮山洋子氏は、NHKアナウンサーを務めた後、出馬、厚生労働大臣として、子ども手当の支給などに奔走し、現在もたくさんのボランティア活動に携わっています。

お二人の講演を聞いた後の生徒の reflection & restructure をご紹介します。

今回の講演を聞いて、好きなことや興味のあることを仕事にしたいと感じた。そのためにもまずは目標を見つけ、自分の意志を貫きつつも、状況に合わせて柔軟に対応できるようにになりたいと思いました。

「人生」は自分の想いで選択したものの積み重ねであり、その人生を歩むことができるのは自分自身だけである。だから、他人に言われて行動するのではなく、積極的な行動を心がけていくことが必要であると強く感じた。

